

すまいる

2025年1月1日発行

No.23

〈編集・発行〉 栄聖仁会広報委員会



病院理念

患者さま一人一人の
かけがえのない人生の
支えとなるように、
人にやさしい医療・
看護・介護を
実践します

こちらのイラストは当院入院患者様の塗り絵作品です。



新年おめでとうございます

昨年中は皆様方より多くのお力添えいただき
誠にありがとうございました

栄聖仁会病院は今年も地域高齢者医療の一翼を担い
地域の皆様の健康的な生活のお役に立てるよう
職員一同努めて参りたいと思っています
2025年も地域の皆様の一層のご支援を賜りますよう
心よりお願い申し上げます

2025年 元日

医療法人社団聖仁会 栄聖仁会病院

院長 岩永明峰

認知症予防と「計算」



認知症を予防するには、適度な刺激を与えて脳を働かせることが大切です。脳科学の研究によると、複雑な問題に取り組むよりも簡単な計算をすると脳全体が活性化することがわかっています。脳はさまざまな機能を担ういくつかの領域で構成され、計算の能力は前頭前野と呼ばれる部分がかさどります。加齢とともに脳の認知機能は低下していくものですが、特に計算の能力は衰えやすく、計算能力の低下は認知症の判断基準のひとつにもなっています。脳の中で計算の機能をつかさどる前頭前野は、「計算」以外にも、「ものごとを考える」「感情や行動をコントロールする」「コミュニケーションをする」などの高度な働きをする部分です。前頭前野は、いわば「脳の司令塔」でもあり、人の認知機能にとって欠かせない部分といえます。そのため、前頭前野の機能を維持することが認知症予防に役立つのです。



管理栄養士のおすすめメニュー

コールスローサラダ



クリスマスピラフ



グリーンポタージュ



ミートローフ



栄聖仁会病院では毎月、行事食を提供しております。
先月はクリスマスメニューとして、ピラフとミートローフには色とりどりの食材を入れました。
ミートローフはうずらの卵が入ったボリュームのある一品です。
患者様に季節感を味わっていただき、目で見ても楽しめるような食事提供を行っています。



せいじんかい
医療法人社団 栄聖仁会
さかえせいじんかい
栄聖仁会病院

〒247-0014

くでんちょう
神奈川県横浜市栄区公田町337-1

TEL : 045-895-0088 FAX : 045-893-6053

<https://sejinkai-sakae.jp/>